

KDDI株式会社は、サステナビリティ経営を中期経営戦略の軸に据え、重要課題として「カーボンニュートラルの実現」を掲げており、その中で2030年度までに自社の事業活動におけるCO2排出実質ゼロを目指しています。今回の計画では、主要局舎にエネルギー効率の優れた機械設備や空調設備の導入実施や購入電力の非化石化に取り組むことで、2025年3月期までに2022年3月期対比で、当社の炭素生産性を13.5%向上してまいります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年3月～2025年3月

2. 生産性向上目標

2025年3月期までに2022年3月期対比で、炭素生産性を13.5%向上させる

3. 前向きな取組の内容

以下の取り組みにより炭素生産性を向上

- ・一部購入電力を非化石電力に変更
- ・ネットワーク設備を二酸化炭素排出量の少ない設備への変更
- ・空調設備を二酸化炭素排出量の少ない設備への変更

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<ネットワーク設備を導入する多摩センタービルの外観>

